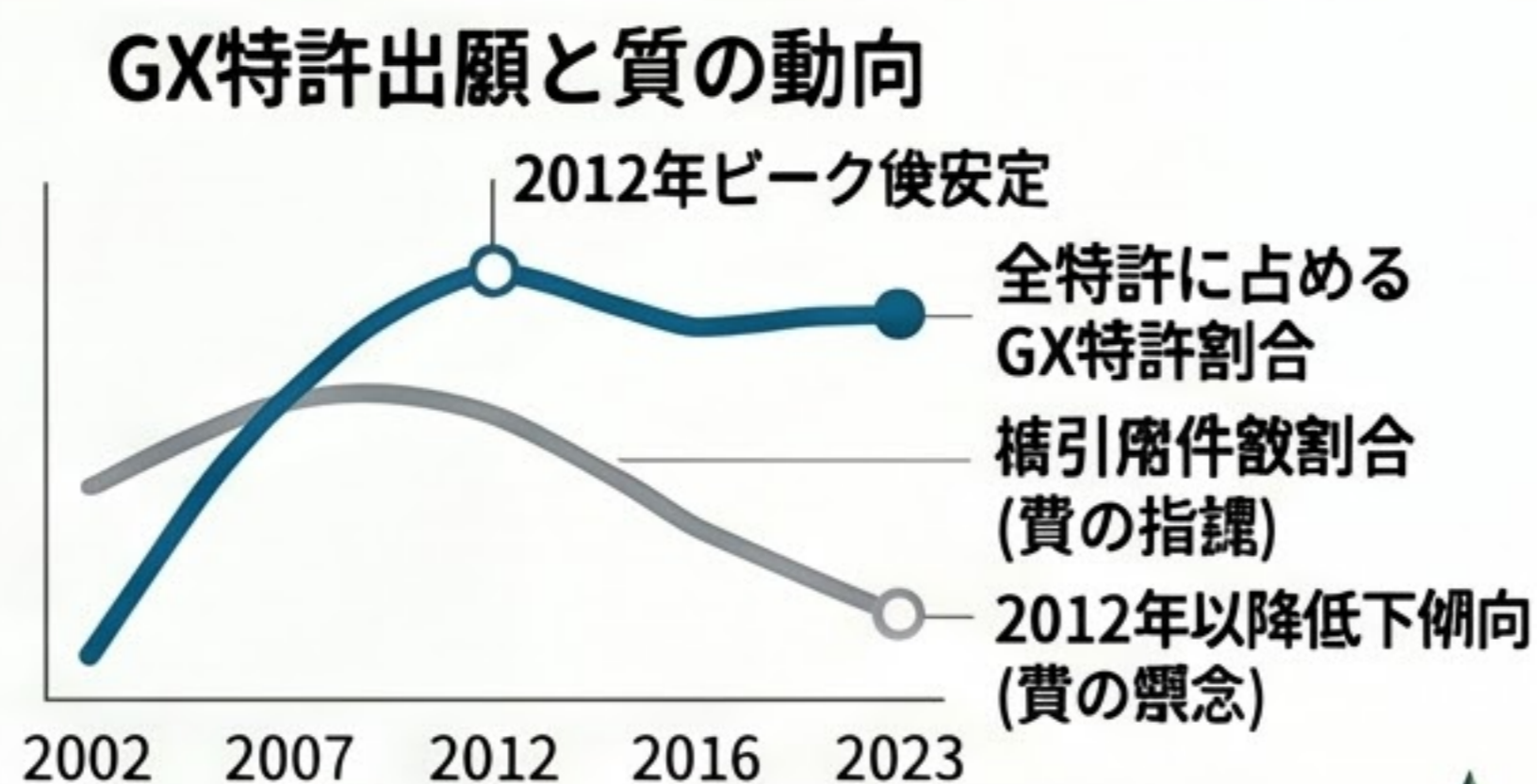
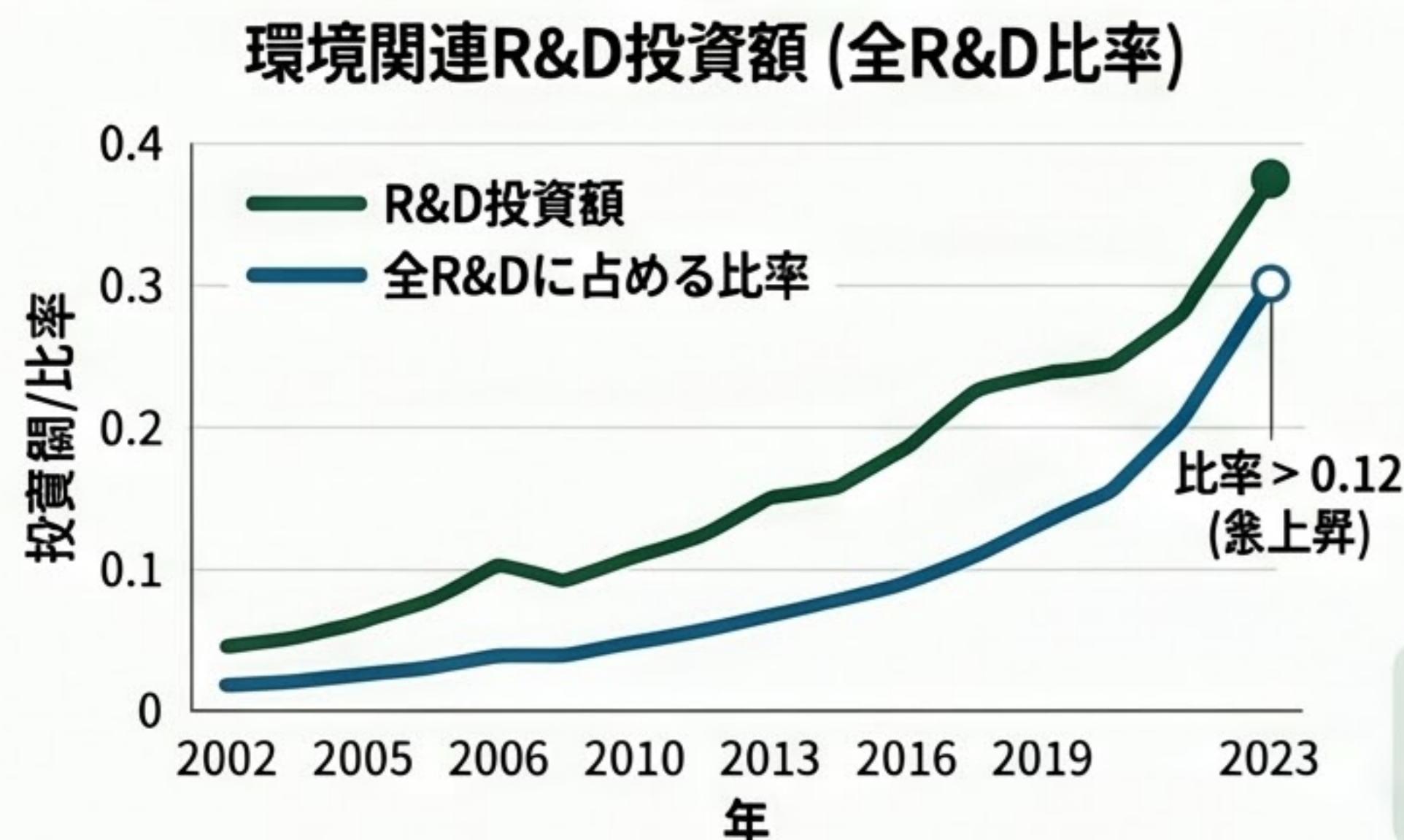


GX特許の「量」より「質」が企業価値を決める：知的財産制度の経済的役割 2025

日本企業における環境投資の現状と経済的影響の可視化

環境関連R&D投資とGX特許出願のトレンド (2002-2023)



GX特許とは：太陽光 (gxA)、省エネ (gxB)、蓄電池 (gxC)、CO2削減 (gxD)、温室効果ガス回収 (gxE) など、脱炭素社会実現技術。

「量」対「質」：真逆の経済的影響

価値創出メカニズム (媒介分析)



R&Dは直接的には「費用」だが、「質の高い特許」を媒介して価値を生む。

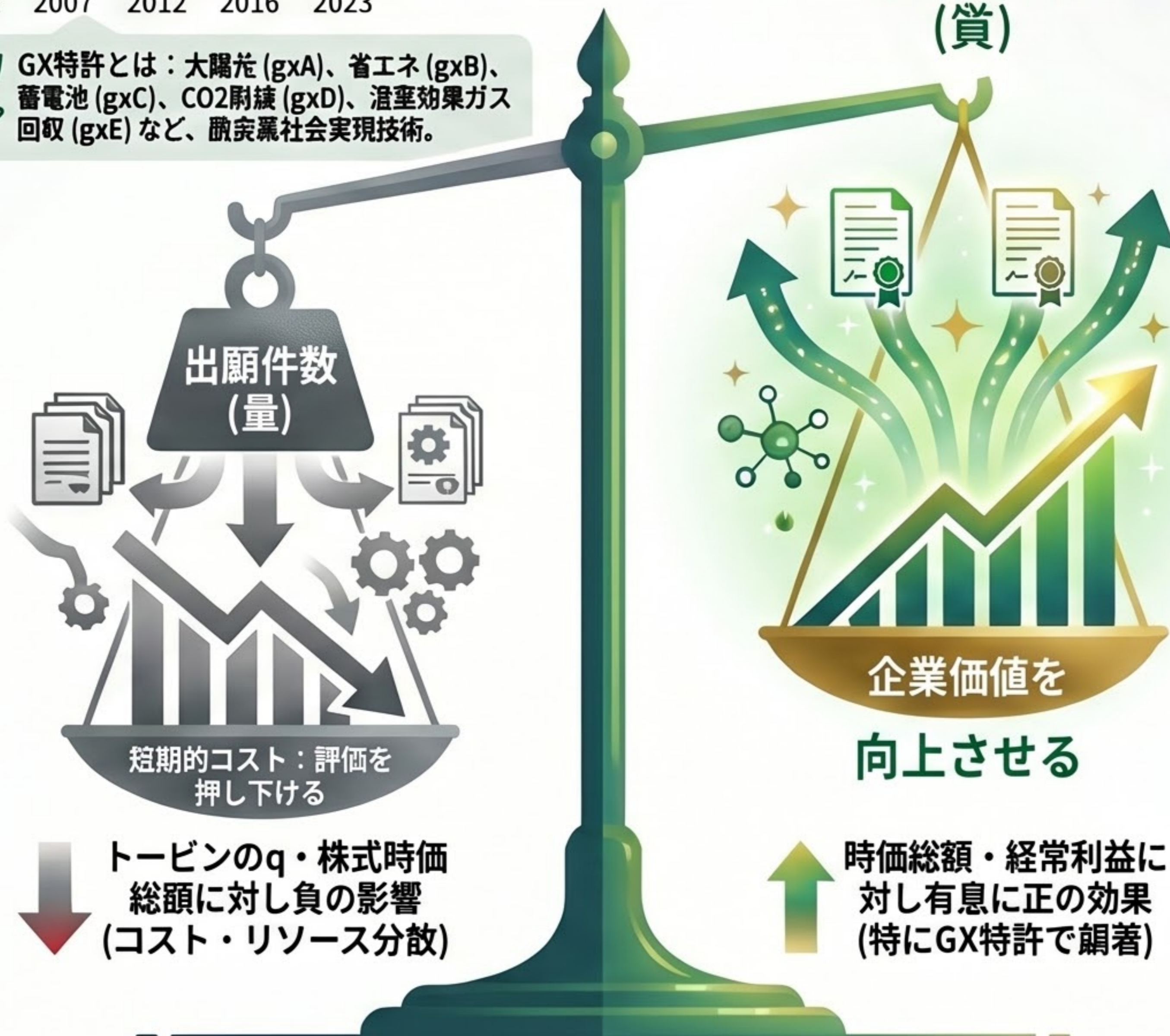
20年間の一貫した増加と近年の急伸

業績貢献技術とグローバル展開

業績に貢献する注目の技術分野 (区分A, B, C)

特に企業価値向上に寄与

技術分野	寄与度	説明
太陽光 (Solar)	非常に強い正の影響 (***)	
燃料電池 (Fuel)	***	
水素 (Hydro/Hydrogen)	主要な要因として特定	
バイオマス (Bio)	影響は限定的	



質の高いGX技術は世界に売れる (技術輸出)

GX特許の質が高い企業ほど、技術輸出額が拡大。



グローバル市場での競争力に直結。持続可能な成長には、出願数ではなく他社から引用される質の高いイノベーション戦略が不可欠。